Ikura Elementary School

令和5年度(2023年度)学校教育目標 学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム伊倉の仲間づくり



玉名市立伊倉小学校だより 第13号

発行 校長 福田 賢一

不審者対応避難訓練及び防犯教室を実施しました。

-8月30日2校時

不審者に対する職員の役割分担を把握し、対応の仕方を身に付けること。不審者との遭遇の危険から児童の安全を確保するために、児童に避難方法を身に付けさせることの2点を目的として実施しました。 避難後の防犯教室では校長から次のような話をしました。

伊倉小では避難訓練を年に3回計画しています。今回は2回目です。1回目のことを憶えていますか。4月に地震避難訓練と引き渡し訓練をしました。

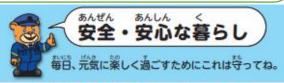
今日は不審者対応、そして3回目は1月にしますが、それは何でしょう。火災避難訓練ですね。これら3つに共通することは、台風や大雨と違って予測ができないということです。

ですから実際に起こったとき、本当にみんな驚いてパニックになってしまうことが予想されます。だからこそ大事な訓練なのです。また、日ごろからシン・伊倉ブランドその4にもある「無音を目指す 歩行、集合、掃除」の歩行、集合ができていることが備えになります。

昨日と一昨日の一斉下校でも無音を目 指す集合ができていたでしょうか。学校だ よりにも書いていますが、日々の習慣が大 切です。

伊倉駐在所の石松さんからは「いかのおすし」の確認がありました。上のイラストは

熊本県警のホームページからの引用です。





市青少年補導委員、少年警察ボランティア連絡協議会委員でもいらっしゃる学校運営協議会会長の徳山さんからは不審者侵入に対応する職員の様子、児童の避難の様子について講評がありました。児童が階段を降りる際の音もさせず無言で避難できていたことをほめていただきました。また、伊倉校区では28人の見守り隊の方たちが児童の登下校などで安全確保に協力いただいています。いざという時は、身近な大人の方たちへ助けを求めることも勧めていただきました。

1年生も説明的文章を 読んでいます ——9月4日研究授業

教科書で「うみの かくれんぼ」を読んでいる1年生は「いきもの かくれんぼずかん」を作ってお家の人に読んでもらうことにしています。5年生、6年生に引き続き成果物を作ってくれる伊倉っ子です。